

## 第7回「日本ICT教育アワード」で文部科学大臣賞の受賞が決定！ ～子どもたちへの最先端のICT教育を継続していきます～

### 1 概要

本市では未来を担う子どもたちの健やかな成長を支えていくため、国がGIGAスクール構想を発表する20年も前から教育現場へのICT導入を進めるなど、教育環境の整備に注力してきました。

こうした本市のICT教育の取り組みが評価され、第7回「日本ICT教育アワード」において、文部科学大臣賞の受賞が決定しました。

### 2 「日本ICT教育アワード」とは

全国ICT教育首長協議会が主催するコンテストで、全国的にGIGAスクール構想が推進されている中、首長や教育長が積極的に教育ICT環境整備に取り組み、地域創生や学校活性化につながる優れた事例を顕彰するとともに、その事例を広く全国に周知し、教育DXをさらに推進するものです。

※「全国ICT教育首長協議会」: ICT教育を推進する自治体首長で構成する協議会で、現在124の自治体が加盟。

### 3 受賞内容

自ら学び続ける教師&働き方改革

～「受ける」だけの研修は物足りない。これからは「経験×活かす」研修～

### 4 表彰日時及び場所

第7回「日本ICT教育アワード」表彰式および全国ICT教育首長サミット

【日時】令和7年1月17日（金）午前10時～午後5時（表彰式は午後1時20分から）

【場所】東京都立産業貿易センター 浜松町館（東京都港区 東京ポートシティ竹芝）

### 5 ICT教育分野における主な実績

文部科学省	<p>①研究開発学校（令和4～7年度 高森台中学校・出川小学校）の指定を受け、「情報の時間」の創設に向けた研究に取り組んでいます。昨年11月1日に、出川小学校で「研究開発学校研究発表会」を開催し、全国から約800人の教育関係者が参加しました。</p> <p>②リーディングDXスクール（令和5年度～ 藤山台中学校・藤山台小学校他）の指定を受け、「1人1台端末とクラウド環境を活用した効果的な教育実践の創出・モデル化」及び「生成AIパイロット校」の取り組みを行っています。</p> <p>③令和6年10月調査の校務DXチェックリストに基づく自己点検調査にて、全国最高レベルのスコアを達成しました。</p>
日本教育工学協会	<p>①学校情報化先進校＜出川小学校（平成29年度、令和4年度）、高森台中学校（令和5年度）＞及び優良校（勝川小学校他33校）に選定されました。</p> <p>②令和4年度に、全日本教育工学研究協議会全国大会を春日井市で開催しました。</p>
全国ICT教育首長協議会	令和5年度に、第6回「日本ICT教育アワード」にて、「全国ICT教育首長協議会会長賞」を受賞しました。